

日本英文学会第 93 回大会プログラム

時：2021 年 5 月 22 日（土）・23 日（日）

所：Zoom ミーティング、Zoom ウェビナー（特別シンポジウム）、学会ウェブサイト（研究発表の一部）
各部屋・発表の URL は、事前登録者にメールでお送りする別紙の表をご参照ください。

第 1 日目 5 月 22 日（土）

開会式 午後 1 時 40 分

開会の辞

会長 原 田 範 行

研究発表 第 1 発表 午後 1 時 45 分～2 時 25 分 第 2 発表 午後 2 時 30 分～3 時 10 分
第 3 発表 午後 3 時 20 分～4 時 00 分 第 4 発表 午後 4 時 05 分～4 時 45 分

第 1 室

司会 実践女子大学教授 佐々木 真 理

1. *The Ballad of the Sad Café*における「自動ピアノ」の意味

音楽描写を比喩的言語として

奈良女子大学大学院生 岩 塚 さおり

司会 奈良女子大学名誉教授 藤 田 佳 子

2. 後期エマソンに対するシェリングの影響

長野県立大学特命教授 高 梨 良 夫

司会 元明治大学教授・日本メルヴィル学会会長 牧 野 有 通

3. 【招待発表】

ハーマン・メルヴィルと黒人音楽

Redburn を中心に

慶應義塾大学名誉教授 巽 孝 之

司会 愛知県立大学教授 村 山 瑞 穂

4. Hisaye Yamamoto の “The Legend of Miss Sasagawara” における「狂気」

宗教的含意に見られる二重の社会批判

神戸大学大学院生 古 川 拓 磨

第 2 室

司会 同志社大学教授 石 塚 則 子

1. 「交渉」する女

Edith Wharton, *The Custom of the Country*におけるフェミニスト・リーディングの余剰を読む

立教大学大学院生 及川 英

-
- 司会 東洋大学教授 北原 妙子
2. Henry James の国際テーマの作品における「アメリカン・コロニー」の役割
- 北九州市立大学准教授 齊藤 園子
-
- 司会 名城大学准教授 久米 祐介
3. コントロール動詞 *promise* の繰り上げ動詞用法への通時的变化について
- 名古屋大学大学院生 笠井 俊宏
4. 副詞節主語の特性
- 長崎大学教授 廣江 顕

第3室

- 司会 弘前学院大学講師 齋藤 章吾
1. *There* 構文における格付与とその帰結
- 九州大学大学院生 森竹 希望
2. 自由併合における移動の制約
- 九州大学大学院生 作元 裕也
-
- 司会 福島大学准教授 佐藤 元樹
3. 【招待発表】
- Merge, Selection, and Ellipsis-Resistant Constituents
- 北海道大学教授 奥 聡
-
- 司会 東京都市大学准教授 杉本 裕代
4. 【招待発表】
- リーディングにおける上級の予測ストラテジー
- 否定表現を手がかりに
- 杏林大学准教授 北村 一真

シンポジア(午後1時45分～4時45分)

第1部門

自分語りの詩人たち

詩人の自己言及を考える

司会・講師
講師

立命館大学教授 竹村 はるみ
同志社大学教授 圓月 勝博

講師	東北大学教授	大河内 昌
講師	立教大学教授	岩 田 美 喜

第 2 部門

モビリティの詩学

交通手段の拡大と変容する空間認識

司会・講師	神戸市外国語大学教授	吉 川 朗 子
講師	龍谷大学専任講師	佐々木 郁 子
講師	同志社大学教授	金 津 和 美
講師	青山学院大学教授	伊 達 直 之

第 3 部門

信用文化と英文学

Money, Economy, Literature

司会・講師	名城大学教授	西 山 徹
講師	大月短期大学教授	伊 藤 誠一郎 (経済思想史)
講師	関西学院大学教授	坂 本 優一郎 (イギリス史)
講師	愛知県立大学准教授	榎 本 洋

第 4 部門

第二次世界大戦と英語圏文学

司会・講師	上智大学教授	松 本 朗
講師	慶應義塾大学名誉教授	河 内 恵 子
講師	西南学院大学教授	一 谷 智 子
講師	大阪大学准教授	霜 鳥 慶 邦

第 5 部門

Interdependent Realities

Human and Non-human Worlds in Early English Literature

司会・講師	立教大学教授	唐 澤 一 友
講師	オックスフォード大学 リサーチ・アソシエイト	Helen Appleton
講師	東京大学特任講師	Britton Brooks
講師	ロンドン大学教授	Richard North

第 6 部門

司会・講師	東京大学准教授	内堀朝子
講師	関西学院大学准教授	今西祐介
講師	昭和女子大学准教授	浅田裕子
講師	明晴学園非常勤職員	矢野羽衣子 (手話言語学)
講師	山口大学教授	上田由紀子

第2日目 5月23日(日)

研究発表	第1発表 午前10時00分～10時40分	第2発表 午前10時45分～11時25分
	第3発表 午前11時35分～午後0時15分	第4発表 午後0時20分～1時00分

第4室

- | | | |
|--|------------|-------|
| | 司会 中央大学助教 | 木村明日香 |
| 1. 'Thy small pipe Is as the maiden's organ, shrill and sound'
『十二夜』における歌とその演劇的效果 | | |
| | 東京家政大学助教 | 檀浦麻衣 |
| 2. 自然と人間と階級のドラマ
『コリオレイナス』における動物と民衆のイメージ | | |
| | 関西学院大学大学院生 | 廣野允紀 |
| <hr/> | | |
| | 司会 筑波大学教授 | 佐野隆弥 |
| 3. 【招待発表】
<i>The New Oxford Shakespeare</i> の計量的文体解析作者判定の限界 | | |
| | 九州大学名誉教授 | 太田一昭 |
| <hr/> | | |
| | 司会 立正大学准教授 | 伊澤高志 |
| 4. Anna Brownell Jameson のオフィーリア像
シェイクスピア受容における女性の性格批評 | | |
| | 新潟大学博士研究員 | 風間彩香 |

第5室

- | | | |
|--|---------------|------|
| | 司会 神戸市外国語大学教授 | 西川健誠 |
| 1. カルヴァン派の墮罪前予定説か、アルミニウス派の条件付き救済か
<i>Paradise Lost</i> 第3巻予定に関する御父の言葉再考 | | |
| | 青山学院大学大学院研究生 | 堀内直美 |
| <hr/> | | |
| | 司会 山口大学教授 | 池園宏 |

2. 【招待発表】

更新される死別と追悼のモチーフ

To the Lighthouse における古典への^{アリュージョン}引喩

専修大学教授 道家英穂

司会 西南学院大学教授 河原真也

3. 'like a plague of locusts'

Americanisation and Post-War Irish Literature, 1945-1973

岡山大学准教授 Brian Fox

司会 白百合女子大学准教授 土井良子

4. 【招待発表】

性、身体、健康の教育

Mrs. Mason と Wollstonecraft

名古屋経済大学名誉教授 川津雅江

第6室

司会 中央大学教授 宮丸裕二

1. 『デイヴィッド・コパーフィールド』における告白と身体表現

香川大学講師 杉田貴瑞

2. 聞こえない声を響かせる

A Christmas Carol における音と声

京都ノートルダム女子大学講師 木島菜菜子

司会 九州大学教授 鶴飼信光

3. *Between the Acts* における music と sound

武庫川女子大学大学院生 中谷紘子

司会 大阪大学教授 木原善彦

4. コラージュ、そして生き物としての言葉

アリ・スミスとモダニズム

東京大学非常勤講師 西野方子

第7室

司会 一橋大学教授 中山徹

1. 【招待発表】

交錯するフロイトとクライン

モダニズム的言語における女性性をめぐって

成蹊大学教授 遠藤 不比人

司会 慶應義塾大学教授 松田 隆美

2. 【招待発表】

チャーサーの話法と「主体」の演出

childe (「トパス卿の話」、VII 806)の意義付けをめぐって

広島大学名誉教授 中尾 佳行

司会 同志社大学教授 大沼 由布

3. 中英語ロマンスにおける他者の同化とアイデンティティの証明

サラセンの改宗譚を中心に

信州大学助教 趙 泰昊

学会ウェブサイト上での研究発表

「男はノアと呼ばれていた」を古英語で言うと

説教集を中心に

千葉大学名誉教授 小倉 美知子

シンポジウム (午前 10 時 00 分～午後 1 時 00 分)

第 7 部門

小説家と歴史

認識と解釈、方法と欲望

司会・講師	東京大学教授	後藤 和彦
講師	京都大学教授	佐々木 徹
講師	東京大学准教授	藤井 光
講師	青山学院大学教授	佐藤 泉 (日本文学)

第 8 部門

舞台をめぐるアメリカ、アイルランドと日本

伝統と革新を再考する

司会・講師	滋賀大学教授	真鍋 晶子
講師	東京農工大学名誉教授	佐藤 容子
講師	福岡大学准教授	坂井 隆
講師	東洋大学講師	佐藤 里野

第 9 部門

Labor Diaspora/Labor Mobility

司会・講師	鹿児島大学教授	竹内勝徳
講師	福岡教育大学教授	江頭理江
講師	専修大学教授	中垣恒太郎
講師	日本大学教授	牧野理英

第10部門

英語の構造変化における機能範疇の果たす役割

司会・講師	関西学院大学准教授	茨木正志郎
講師	筑波大学助教	山村崇斗
講師	宇都宮大学助教	岩崎宏之
講師	日本大学教授	保坂道雄

第11部門

認知語用論からみた言語の諸相

司会・講師	九州大学教授	大津隆広
講師	奈良大学特命教授	内田聖二
講師	奈良女子大学助教	盛田有貴
講師	龍谷大学名誉教授	東森勲

第12部門

物語が動き出すクラスへ

(検定)教科書をもっとおいしく

司会・講師	南山大学教授	浅野享三
講師	杏林大学教授	倉林秀男
講師	朗読家・フリーアナウンサー(日・英)	青谷優子

特別シンポジウム 午後1時45分～3時45分

明治以後の日本におけるシェイクスピア受容

司会・講師	東京大学教授	河合祥一郎
講師	群馬大学教授	末松美知子
講師	関西学院大学教授	Daniel Gallimore
講師	東京学芸大学教授	近藤弘幸
講師	狂言師	野村萬斎

閉会式 午後3時45分

閉会の辞

関東支部支部長・関西学院大学教授 奥聡一郎